

第 6 回九州 MIST 研究会 開催レポート

平成 29 年 7 月 1 日（土）に第 6 回九州 MIST 研究会を開催いたしました。

梅雨の季節ではありましたが幸い天候に恵まれ、たくさんのご参加を頂きました。大変感謝申し上げます。

一般演題は 10 題をご発表いただきました。MIST 手技が多岐にわたっていることを改めて感じさせられ、それぞれが進化中であることが窺われました。また活発な討論がみられ、盛り上がりを見せました。

Best presenter award には、国立病院機構 熊本医療センター 整形外科の橋本伸郎先生が選ばれました。

特別講演 1 では、青森県立中央病院 整形外科部長の富田卓先生より、「脊椎再手術例における MIST」という演題で講演を賜りました。MIST 手術例の再手術も、極力 MIST 手技で行うというハイレベルな内容でした。

特別講演 2 では、JA 広島総合病院 脊椎・脊髄センター長、整形外科部長の山田清貴先生より、「骨粗鬆性椎体骨折に対する BKP の治療成績 適応と限界について」という演題で講演を賜りました。大変豊富な手術症例を統計学的に解析され、risk factor のご提示がありました。

また今回は、ハンズオンセミナーを開催させていただきました。既存の透視装置にナビゲーションソフトを接続し、被曝量の低減に寄与する画期的な機器でありました。

本研究会は無事盛會に終えることが出来ました。九州 MIST 研究会世話人の先生方をはじめ、共催の旭化成ファーマ株式会社、協賛の各メーカーの皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

次回の第 7 回九州 MIST 研究会は、平成 30 年 4 月 21 日(土)に宮崎大学医学部 整形外科 濱中秀昭先生の当番世話人のもと開催される予定です。

日本 MIST 研究会会員の皆様におかれましては是非ご参加いただきますようよろしく願いいたします。

第 6 回九州 MIST 研究会 当番世話人
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 整形外科 水溜正也